

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所20km圏内> (γ)

(1/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
太田川沖合1km付近(T-S1)	カサザメ(筋肉)	2024/5/21	< 4.5E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	ガザミ(全体)	2024/5/21	< 4.3E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/21	< 3.1E+00	< 2.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	ニベ(筋肉)	2024/5/21	< 4.4E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
太田川沖合1km付近(T-S1)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/21	< 3.6E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 km付近(T-S2)	イシガレイ(筋肉)	2024/5/21	< 3.9E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 km付近(T-S2)	ガザミ(全体)	2024/5/21	< 3.2E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 km付近(T-S2)	マコガレイ(筋肉)	2024/5/21	< 3.2E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
小高区沖合3 km付近(T-S2)	ムシガレイ(筋肉)	2024/5/21	< 3.8E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合3 km付近(T-S3)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/9	< 3.4E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所20km圏内> (γ)

(2/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	ババガレイ(筋肉)	2024/5/9	< 4.0E+00	< 3.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
請戸川沖合 3 k m付近(T-S3)	マコガレイ(筋肉)	2024/5/9	< 3.7E+00	< 4.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ガザミ(全体)	2024/5/9	< 3.7E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ババガレイ(筋肉)	2024/5/9	< 3.2E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ホウボウ(筋肉)	2024/5/9	< 3.5E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
1 F敷地沖合 3 k m付近(T-S4)	ホシエイ(筋肉)	2024/5/9	< 3.9E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	アカエイ(筋肉)	2024/5/23	< 3.3E+00	< 4.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/23	< 3.9E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/23	< 4.1E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
熊川沖合 4 k m付近(T-S8)	ヒラメ(筋肉)No.2	2024/5/23	< 3.8E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(3/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
熊川沖合4 km付近(T-S8)	ホウボウ(筋肉)	2024/5/23	< 3.5E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	カナガシラ(筋肉)	2024/5/28	< 3.4E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	キアンコウ(全体)	2024/5/28	< 4.2E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/28	< 3.7E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	スズキ(筋肉)	2024/5/28	< 3.4E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	トラフグ(筋肉)	2024/5/28	< 3.6E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/28	< 3.1E+00	< 3.3E+00	ND	東京電力
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	マコガレイ(筋肉)	2024/5/28	< 2.8E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	マダイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.3E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	マトウダイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.5E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(4/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
小高区沖合15km付近(T-B1)	ムシガレイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.3E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	カナガシラ(筋肉)	2024/5/28	< 3.8E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/28	< 3.7E+00	< 3.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	スズキ(筋肉)	2024/5/28	< 4.1E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	チダイ(筋肉)	2024/5/28	< 2.8E+00	< 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/28	< 3.6E+00	< 2.9E+00	ND	東京電力
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ヒラメ(筋肉)No.2	2024/5/28	< 3.8E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ホウボウ(筋肉)	2024/5/28	< 4.0E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	マコガレイ(筋肉)	2024/5/28	< 2.7E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	マダイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.5E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)

- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(5/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
請戸川沖合18km付近(T-B2)	マトウダイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.5E+00	< 3.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
請戸川沖合18km付近(T-B2)	ムシガレイ(筋肉)	2024/5/28	< 3.6E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	アイナメ(筋肉)	2024/5/11	< 4.0E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	ショウサイフグ(筋肉)	2024/5/11	< 3.6E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	スズキ(筋肉)	2024/5/11	< 3.3E+00	3.9E+00	3.9E+00	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	チダイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.1E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/11	< 3.5E+00	< 2.8E+00	ND	東京電力
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	ホウボウ(筋肉)	2024/5/11	< 3.2E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
1F敷地沖合10km付近(T-B3)	ムシガレイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.0E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
2F敷地沖合10km付近(T-B4)	カナガシラ(筋肉)	2024/5/11	< 3.8E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)

- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(6/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	コモンカスベ(筋肉)	2024/5/11	< 3.8E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	シヨウサイフグ(筋肉)	2024/5/11	< 3.9E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	チダイ(筋肉)	2024/5/11	< 4.0E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/5/11	< 5.3E+00	< 4.1E+00	ND	東京電力
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	ヒラメ(筋肉)No.2	2024/5/11	< 3.3E+00	< 3.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	ホウボウ(筋肉)	2024/5/11	< 4.1E+00	< 4.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	ホシザメ(筋肉)	2024/5/11	< 4.2E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	マダイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.4E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	マトウダイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.2E+00	< 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F 敷地沖合10 km付近(T-B4)	ムシガレイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.8E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内>(γ)

(7/7)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
2 F敷地沖合10 km付近(T-B4)	メイタガレイ(筋肉)	2024/5/11	< 3.5E+00	< 3.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー(株)
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所20km圏内> (γ)

(1/2)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	アイナメ(筋肉)	2024/6/7	< 3.9E+00	< 3.6E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	クロソイ(筋肉)No.1	2024/6/7	< 4.6E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	クロソイ(筋肉)No.2	2024/6/7	< 3.1E+00	3.7E+00	3.7E+00	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	コモンカスベ(筋肉)	2024/6/7	< 2.8E+00	< 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	チダイ(筋肉)	2024/6/7	< 3.4E+00	< 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	ババガレイ(筋肉)	2024/6/7	< 3.3E+00	< 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/6/7	< 3.2E+00	< 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	ヒラメ(筋肉)No.2	2024/6/7	< 6.8E+00	< 6.3E+00	ND	(株) 化研
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	ホシザメ(筋肉)	2024/6/7	< 3.8E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
木戸川沖合 2 km 付近(T-S5)	マゴチ(筋肉)	2024/6/7	< 4.1E+00	< 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所20km圏内> (γ)

(2/2)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	イシガレイ(筋肉)	2024/6/7	< 4.5E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	コモンカスベ(筋肉)	2024/6/7	< 3.0E+00	< 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	ババガレイ(筋肉)	2024/6/7	< 4.3E+00	< 3.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	ヒラメ(筋肉)No.1	2024/6/7	< 3.1E+00	< 3.1E+00	ND	東京電力
2 F敷地沖合 2 k m付近(T-S7)	ヒラメ(筋肉)No.2	2024/6/7	< 3.8E+00	< 2.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー (株)
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—

- ・不等号(< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所20km圏内> (Sr)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		分析機関
			Sr-90 (Bq/kg(生))	参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	
1 F敷地沖合3 km付近(T-S4)	マコガレイ(全体)No.1	2024/2/8	3.2E-02	4.8E+00	KANSOテクノス
木戸川沖合2 km付近(T-S5)	マコガレイ(全体)No.1	2024/2/10	4.7E-02	3.4E+00	KANSOテクノス
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	スズキ(全体)No.1	2024/3/15	2.6E-02	ND	KANSOテクノス
小高区沖合1.5 km付近(T-B1)	ヒラメ(全体)No.1	2024/3/15	1.3E-02	ND	九州環境管理協会
請戸川沖合1.8 km付近(T-B2)	キアンコウ(全体)No.1	2024/3/15	< 7.7E-03	ND	九州環境管理協会

- ・ 不等号 (< : 小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・ 基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計 : 1.0E+02Bq/kg。
 - ・ Csは可食部(筋肉)で測定、Srは骨を含む魚全体(内臓以外)で測定。
 - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。